



津波避難ワークショップ



「津波避難ワークショップ」とは、津波の発生から襲来まで、想定される時間内に津波避難の行動をシミュレーションし、適切な避難行動を考えるきっかけとなることを目標としています。複数名1班で実施しますので、避難行動は班内で話し合いながら判断していきます。

Q: 「ワークショップ」って何か難しそう

A: いえいえ、それほど難しくはありません。もともと中学生を対象に構成されており、近年は一般の方も対象に開催されています。

詳しくは以下リンク先からご確認願います。

https://www.data.jma.go.jp/okinawa/katsuyou/bosai_shien/top/okinawa_tsunami_ws.html

Q: 実際の現場で避難訓練をやった方が効果的では?

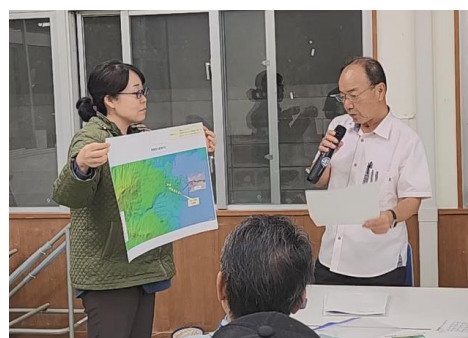
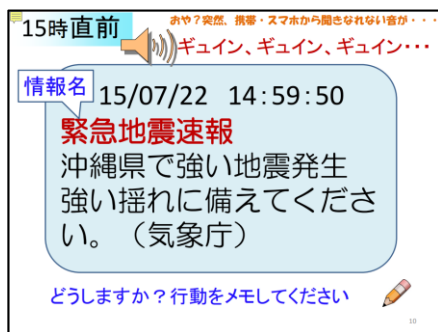
A: 実際の避難経路を辿る避難訓練は、地形的なことが把握できて有効ですが、ワークショップでは、どのように避難・判断するかに力点を置いており、手軽に実施できるように工夫しています。

Q: どこでやってますか?

A: ご要望がありましたら気象台から職員を派遣し対応いたします。

(申し込み先) <https://www.data.jma.go.jp/ishigaki/koho/demae.html>

○2024年2月28日に開催した与那国町でのワークショップの様子



気象台からの情報をもとに行動判断を行う。

避難ルートの検討は、高齢者のことも考慮する。

各班の判断・行動を参加者全員で確認する。

2011年の東日本大震災では、一時避難場所に避難した住民が、地震の揺れの大きさからここは危険だと判断し、さらに高台を目指したことで命が救われたという事例もあります。まさに「自らの判断で、自分の命を守る行動」の結果が功を奏したと言えます。

防災気象情報は、テレビ・ラジオ・またはホームページから 石垣島地方気象台はこちらから

石垣島地方気象台ホームページ <https://www.data.jma.go.jp/ishigaki/>

※ ホームページは、スマートフォン対応済みです。

お問い合わせ先: 石垣島地方気象台 電話番号: 0980-82-2170



気象庁マスコットはれるん